

グローバルテック グループ営業統括会議

開催日時: 2024年3月20日（水）10:00-15:00

開催場所: 本社会議室B + オンライン併用

出席者: 各子会社営業責任者、本社営業企画部

議長: 本社営業統括部長 渡辺統括

会議概要

参加会社・部門

- グローバルテック株式会社 営業企画部
- テクノロジーソリューションズ株式会社 営業部
- グローバルマニュファクチャリング株式会社 営業部
- フィンテックイノベーション株式会社 事業開発部
- グリーンエネルギー株式会社 営業部

議事内容

1. 2024年第1四半期営業実績報告

1-1. テクノロジーソリューションズ株式会社

報告者: 営業部長 伊藤五郎

実績サマリー: - 売上高: 920百万円（予算比102%） - 受注高: 1,150百万円（予算比98%） - 新規顧客獲得: 3社

主要案件の状況:

既存大口顧客: - 親会社グループ: 370百万円（全体の40.2%） - 基幹システム保守: 180百万円 - 新規開発案件: 190百万円 - **E建設株式会社:** 85百万円 - 工事管理システム開発継続中 - **課題:** 支払いが大幅に遅延（180日経過） - 同社の〇〇タワープロジェクトが予算超過で資金繰り悪化 - **D流通株式会社:** 125百万円 - 基幹システム更新プロジェクト - **課題:** 予算削減により規模縮小（200→120百万円）

新規顧客開拓: - **C金融株式会社:** システム統合案件（150百万円） - 技術提案は高評価、価格面で競合と競争中 - **F製造株式会社:** IoT生産管理システム（80百万円） - 4月に最終提案予定

課題と対策: 1. **売掛金回収の長期化:** 平均回収期間62.3日（業界平均45日） 2. **親会社依存度の高さ:** 売上の40.2%を占める 3. **価格競争の激化:** 新興企業の参入により単価下落圧力

1-2. グローバルマニュファクチャリング株式会社

報告者: 営業部長 田中製造営業

実績サマリー: - 売上高: 2,240百万円（予算比105%） - 受注高: 2,180百万円（予算比103%） - 新規顧客獲得: 5社

主要顧客セグメント: - **自動車業界:** 1,120百万円（50%） - 電気自動車関連部品が好調 - 新規EV部品の受注拡大 - **半導体業界:** 672百万円（30%） - 市況調整により受注減少 - 在庫調整が長期化 - **産業機械:** 448百万円（20%） - 設備投資需要は堅調

海外展開状況: - **東南アジア:** タイ工場の稼働率85% - **北米:** 現地パートナーとの協業拡大 - **欧州:** 環境規制対応製品の需要増

1-3. フィンテックイノベーション株式会社

報告者: 事業開発部長 山田フィンテック

実績サマリー: - 売上高: 312百万円（予算比128%） - 月間アクティブユーザー: 95万人 - 取引高: 1,250億円

主力サービス「PayTech」: - 利用者数が急拡大（前年同期比+45%） - 加盟店数: 15,000店舗 - 決済手数料収入が主要な収益源

新サービス展開: - **CreditAI:** 中小企業向け与信管理システム - 4月正式リリース予定 - 既に50社がトライアル参加 - **InvestTech:** 個人投資家向けロボアドバイザー - β版テスト中、年内リリース予定

競合環境: - 大手金融機関のデジタル化が加速 - 新興フィンテック企業との競争激化 - 規制環境の変化への対応が課題

1-4. グリーンエネルギー株式会社

報告者: 営業部長 鈴木グリーン

実績サマリー: - 売上高: 545百万円（予算比112%） - 発電量: 180GWh - 新規発電所: 2箇所稼働開始

事業セグメント別: - **太陽光発電:** 436百万円（80%） - 新規発電所3箇所が稼働開始 - FIT制度による安定収益 - **風力発電:** 109百万円（20%） - 既存2箇所の安定稼働 - 新規適地調査を継続

今後の展開: - **蓄電池事業:** 技術パートナーとの協業検討 - **水素事業:** 実証実験への参加 - **海外展開:** 東南アジア市場の調査開始

2. 市場環境分析

2-1. IT業界の動向

報告者: 本社営業企画部 課長 佐藤企画

市場全体: - 2024年第1四半期のIT市場は前年同期比8.2%成長 - クラウドサービス: +25.3% - AI・機械学習: +35.7% - システム開発: +3.2% - インフラ構築: -5.8%

競争環境の変化: - **新興企業の参入増加:** 中小規模案件で価格競争激化 - **大手企業の内製化:** 金融・製造業で内製化が進行 - **グローバル調達:** 海外ベンダーの活用拡大

技術トレンド: - **生成AI:** 企業導入が急速に拡大 - **エッジコンピューティング:** IoT普及に伴い需要増 - **量子コンピューティング:** 実用化に向けた研究開発活発

2-2. 製造業界の動向

報告者: グローバルマニュファクチャリング 営業企画課長

自動車業界: - EV化の加速により部品需要が変化 - 従来部品の需要減少、新規部品の需要増加 - サプライチェーンの再構築が進行

半導体業界: - 在庫調整局面が継続 - AI・データセンター向けは好調 - 民生用途は低迷

設備投資動向: - 自動化・省人化投資は堅調 - 環境対応投資が増加 - 老朽化設備の更新需要

3. グループ連携強化策

3-1. クロスセリング推進

推進責任者: 本社営業統括部 部長代理 高橋連携

現状の取り組み: - テクノロジー × マニュファクチャリング: IoT製造システムの共同提案 - フィンテック × テクノロジー: 決済システム開発の協業 - グリーンエネルギー × 全社: 再エネ調達の内製化

成功事例: 1. **A自動車部品メーカー:** - 製造ライン自動化（マニュファクチャリング） - 生産管理システム（テクノロジー） - 総額350百万円の大型案件を受注

1. **B小売チェーン:**
2. 決済システム導入（フィンテック）
3. POSシステム更新（テクノロジー）
4. 総額180百万円

今後の重点分野: - **DX総合提案:** 全子会社の技術を組み合わせた包括提案 - **ESG対応:** 環境・社会課題解決型ビジネス - **海外展開:** グループ一体での海外市場開拓

3-2. 人材交流・育成

人事企画部長 松本人事より報告

現在の取り組み: - **出向制度:** 年間20名程度の人材交流 - **合同研修:** 新入社員、管理職研修を共同実施 - **技術交流:** エンジニア同士の勉強会・情報交換

課題: - 各社の企業文化の違い - 給与体系・評価制度の差異 - 専門性の違いによる配置の困難

改善策: - 共通の人事制度導入検討 - グループ内転職制度の整備 - 専門性を活かした柔軟な配置

4. 個別課題への対応

4-1. テクノロジーソリューションズの課題

売掛金回収問題:

E建設株式会社（85百万円、180日経過）：- 同社の主要プロジェクト（〇〇タワー）が予算超過 - 建設業界全体の市況悪化が影響 - 銀行からの追加融資交渉が難航

対応策：- 分割回収スケジュールの再交渉 - 担保・保証の追加要求 - 新規取引の一時停止

D流通株式会社（125百万円、125日経過）：- 小売業界の競争激化により収益性悪化 - システム投資予算の削減圧力

対応策：- プロジェクト規模の調整 - 支払い条件の見直し - 段階的な納入による早期回収

在庫管理問題：- 貯蔵品の長期滞留（6ヶ月以上が35%） - 特にサーバー機器の技術的陳腐化 - 評価損のリスク増大

対応策：- 在庫処分の促進 - 調達方針の見直し - 需要予測精度の向上

4-2. 親会社依存度の課題

現状分析：- テクノロジーソリューションズの売上40.2%が親会社グループ - 親会社のIT内製化方針により将来的な受注減少リスク - 技術的な独自性・差別化の不足

対応策：- 新規顧客開拓の強化 - 技術的差別化の推進 - 高付加価値サービスの開発

5. 2024年度下期の重点施策

5-1. 全社共通施策

1. **デジタル変革の推進**: AI・IoT技術の活用拡大
2. **ESG経営の強化**: 環境・社会課題への取り組み
3. **人材育成の充実**: 次世代リーダーの育成
4. **海外展開の加速**: 東南アジア市場への本格参入

5-2. 各社個別施策

テクノロジーソリューションズ：- 新規顧客開拓（目標：月2社） - 技術力強化（AI・クラウド分野） - 収益性改善（プロジェクト管理強化）

グローバルマニュファクチャリング：- 新工場の立ち上げ（7月稼働予定） - 海外展開の拡大 - 環境対応製品の開発

フィンテックイノベーション：- 新サービスのリリース（CreditAI、InvestTech） - 利用者数の拡大（目標：120万人） - 収益性の向上

グリーンエネルギー: - 新規発電所の開発（風力2箇所） - 蓄電池事業への参入 - 海外市場の調査

6. 次回会議予定

次回開催: 2024年6月20日（木）10:00-15:00

会場: 本社会議室A + オンライン併用

主要議題: - 第2四半期実績報告 - 下期計画の進捗確認 - 新規事業の検討状況

アクションアイテム

全社共通

- クロスセリング案件の進捗報告（月次）
- 人材交流プログラムの具体化（4月末）
- 海外展開戦略の詳細検討（5月末）

テクノロジーソリューションズ

- E建設・D流通との回収交渉結果報告（4月10日）
- 在庫処分計画の策定（4月15日）
- 新規顧客開拓計画の見直し（4月30日）

その他各社

- 個別施策の詳細計画策定（4月末）
 - 四半期業績予測の更新（毎月末）
-

議事録作成者: 本社営業企画部 主任 田村記録

承認: 営業統括部長 渡辺統括